

## 31 孝謙天皇神社

下野薬師寺跡に配流された道鏡を追って、孝謙天皇がこの地までやってきましたが、病にかかり亡くなったため、現在の神社付近に葬ったという伝説が伝えられています。



## 32 開雲寺

天応元(781)年下野薬師寺戒壇院代五世惠雲律師により瑠璃光院東光寺として開山されました。江戸時代には、徳川将軍家の日光参拝道中の休憩所で、明治期は真岡県・日光県等が統合され栃木県となるまでの約4年間、仮庁舎がおかれしました。



## 33 児山城跡

今から約700年前の鎌倉時代の終わり頃に宇都宮氏の一族である児山朝定が築城したと伝えられます。現在も本丸の堀と土塁がよく残っていて、栃木県指定史跡となっています。



## 34 華蔵寺

弘安6(1283)年児山城初代城主である児山三郎左衛門尉朝定が、宇都宮一向寺の一道上人を招き、児山城二の丸に堂宇を建立し、児永山光明院大通寺と称しました。その後、建武元(1334)年永尊上人に児栄山実勝院華蔵寺として再建されました。

